

# 野の花館だより

2011/夏号 / No.60

うっとおしい梅雨の季節の訪れです。皆様お元気でしょうか?先号を出した後、あの恐るべき災害の勃発でした。まだまだ続く先の見えない原発災害等心からお見舞い申し上げます。昨年の今頃は丁度、宮崎は口蹄疫で沈んでいました。そして今年早々に新燃岳噴火と災害県宮崎とと思っていましたが、…第17回野の花館まつりもだいぶ実施について迷いましたが、野の花弁当の代金を東日本大災害への募金とすることで実行、5月8日には第12期定期総会を開催、2011年度のスタ-トを切りました。5月29日に予定していたミ-ルコンサ-トが台風の為、7月23日に延期になりました。今年度は子ども夢基金の助成を受けて、毎月第2土曜日の野の花文庫を復活、夏の平和を考える集いには紙芝居作家松井エイコさんの講演を予定しています。ぜひ皆さん今夏の予定においれください。

**第26回野の花館 (ミール)コンサート開催**  
東日本大震災復興チャリティコンサ-ト ヴァイオリン&ピアノ・デュオ  
ヴァイオリン(稲田竜斗) ピアノ(稲田由香里)

**とき・2011年7月23日(土) “明るく、力強く!”**

13:30開場 14:00開演 参加費 大人 1,000円 子どもは無料

平成23年度子ども夢基金  
助成事業  
平和を考える集い2011と  
文庫活動

6/11(土) 郷土料理教室  
7/9(土) 読み聞かせ・紙芝居  
8/20(土) 松井エイコ講演会  
9/10(土) 染色教室  
10/8(土) 糺作り  
10/15(土) みそづくり  
11/12(土) 読み書かせ・紙芝居  
12/10(土) 竹細工

松井エイコさんの紙芝居  
(二度と)はミュンヘン国際  
青少年図書館が企画する平和  
を伝えるための国際図書館に  
紙芝居では初めて選ばれた。  
子どもたちがまっすぐな眼で  
「戦争を引き起こした事」を  
みつめ、共感の中で「平和を  
作ろうとする人々が目指す  
理想」を心深く響かせる事を  
願っています。

平成23年度子どもゆめ基金助成事業

松井エイコ 講演会

## 「未来と平和を輝かせよう」 ～平和紙芝居にこめたもの～

2011年8月20日(日) 14時～

ところ: 野の花館

宮崎県花巻町北宮崎2664

参加費: 大人 1000円  
子ども 無料

連絡先: 0983(23)0701 (FAX)

主催: NPO法人野の花館



### 松井エイコ (壁画家・紙芝居作家)

1957年東京生まれ。武蔵野美術大学油絵科卒業。日本有数の壁画家として全国各地に「人間」をテーマとする壁画、モニュメント、ステンドグラスなどを140以上制作。1989年北京にて中国主催の個展開催。1994年国際モザイク展出品。1997年建築家倶楽部主催「松井エイコ壁画の世界展とフォーラム」開催。

紙芝居の制作と普及にも力を注ぐ。紙芝居作品に『かずとかたちのファンタジー全5巻』、平和紙芝居『二度と』(童心社刊)がある。

2006年『二度と』は「ミュンヘン国際青少年図書館」が企画する、平和を伝えるための国際図書館展に選ばれ、世界をめぐる。フランス、ベトナム、ドイツ、中国、日本各地で講演活動。

現在アメリカの病院の壁画プロジェクトに取り組む。日本建築美術工芸協会会員。紙芝居文化の会運営委員。

# 第17回野の花館まつり・・・ 4月23日(土)



和太鼓演奏「舞鶴一座・秋月鼓動」



ピアノ演奏・宇都宮郁子さん



久石譲のピアノ曲



浜砂さんのオカリナ演奏



十次と縄の帯・・・さつき会の人形劇

## 野の花館まつりに参加して

駐車場につくと、車がいっぱいで、竹林の入口を入ると音楽と、天ぷらや何やらいい香り・・・。4歳の息子は「もう行っていい?」とはしり出し、1歳の娘もだっこからおろせともぞもぞ動き出し、やっぱり私もワクワク。人形劇が終わると、息子はどこへ行ったのか姿が見えず、友達と何かの種を取って遊んでいる。

毎年、野草の天ぷらが楽しみで「これは何ですか?」と聞き、そのうち自分でも野草が見分けられる様になりたいなあとか、生演奏を聴くと、昔吹いていたクラリネットが吹きたくなる。

母の実家(秋田県の能代)に似ている“野の花館”楽しく、懐かしく、美味しい野の花館まつりでした。

どろんこ保育園 田中 里美



はじめての野の花館。緑の道を抜けると・・・

わぁ～すごい！古民家だ～！お昼ごはんのお皿が並んで、おいしそうだなあ、と横目に見ながら、顔見知りの人たちに挨拶して人形劇をみる。リアルな人形にうちの子はこわごわ。次はフォークダンス。一生忘れられそうもないフォークダンスとなった。おばちゃん、おばあちゃん、小学生と踊った、その楽しかったこと！そして何を隠そう、私が一番下手クソだった。はじめは何やら照れくさかったけど、だんだん楽しくなってみんなからパワーをもらった気分。その後のごはんはとてもおいしかった。山菜おこわ3パックも食べました。吹き抜ける風、みんなのざわざわ声、出し物の楽器の音色、野草の天ぶらの味・・・。初めての野の花館デビューは、とても素敵な思い出になりました。秋のいりり開きがとても楽しみです。

どろんこ保育園 島谷 有希子



飛び込み・・・荒馬座の獅子舞



女の力・・・鼓遊太鼓



おはなしふうせん

串間から初参加のさのまきこさん

美しい日南海岸にある離島で日本猿だけがすむという「幸島」をテーマにした自主制作の歌「百人目の愛」を熱唱！！



子どもバンド anuenue

春を食べる会の料金を東日本大震災東日本大震災 にカンパ！！！！

阪神淡路大震災での障害者達はことごとく後回しにされた立場だったのですが被災地の彼らは普段の助け合いネットワークを活用し、いち早く炊き出しを実施、寒さに震える地域の人々に「日頃の恩返し」と豚汁を配ったのです。この心意気に後押されて、緊急時に普段から備えておこうと「ゆめ風基金」運動が発足、今回もこれまでに寄せられた基金2億円をそっくり、いち早く東北・関東の被災障害者・児の手元に届け、活用されています。この基金立ち上げ時には野の花館とのゆかりの深いマルセ太郎さんもかかわっておられました。



\*土曜日、いろいろ端会場の場となっています『野の花館』でおまつりがありました

昨年に引き続き参加してきましたo(^ ^)o

昨年よりいっぱいの方が集まってくれましたねo(^ ^)o

今回は主に舞台を楽しみましたが、今回は来られているいろんな方々とたくさんお話が出来て、、、それも楽しかったです

野の花館はいい場所ですねえ。シミジミ・・・子供も元気いっぱい遊ぶ 大人もみんな笑顔 和む

わぁ～(\*´ー`\*)そして、恒例『春を食べる』！写真は、その食べました「春」です

セリ、タンポポ、ヨモギ、タラノメ、カキノハ、、、天ぶらでいただきました

何だか毎回食べることばかり書いてる気がします！ (。°。\*) いろいろ端会ブログより

# 第12期定期総会終わる...前年度の報告書と今年度の予定を載せます。

【別紙-1】

平成22年度事業内容一覧

事業の種類	事業内容	実施時期	参加人数等	備考
1. 子どものための舞台鑑賞事業	お話とバントマイム	1月15日	96	演劇団 (二人の会)
2. 地域文化創造事業	地域の演劇指導者養成講座 インプロワークショップの開催	11月13・14日	19	文化庁助成
3. 地域の文化振興・交流事業	(1) 第16回野の花館まつり (2) ミールミニコンサート4回	4月24日 8/15 11月3日 12月22日 2月26日	123 25	第22回平和を考える集い 口除夜さよならコンサート 第23回(深まりゆく秋) 第24回(クリスマスコンサート) 第25回(早春)
	(3) いろいろフォーラム	10月24日	57	高輪町共催
4. 生活文化継承事業	新世紀の神楽づくり			
5. 環境保全・創出事業	(1) 春を食べる会 (2) 縁結び (3) いろいろらき	4月24日 10月17日 10月24日	70 12 73	第16回野の花館まつり いろいろフォーラム・フォークコンサート
6. 人権・平和に関する事業	第34回全国高校総合文化祭 国際ボランティア部門 第22回ミールミニコンサート	8月4日 8月15日	35 37	土居久公喜とアジアのヒス問題を 高校生に伝える 平和を考える集い・2010
7. 館整備事業				
8. 広報事業	(1) 野の花館だよりの発行 (1) ホームページ更新	季刊	1200部	300部×4回
9. その他(上記以外)	福祉施設への巡回コンサート開催 全5回	6月3日 8月2日 8月23日 8月26日 10月14日	150名 100名 80名 90名 90名	宮崎大学学術付属病院 石井記念衣業社 石井記念にしん保育園 石井記念やまばと保育園 石井記念いりり保育園

平成22年度収支計算書  
(平成22年4月1日から平成22年3月31日まで)

項目	22年度予算	22年度実績	増減	備考
<b>I. 収入の部</b>				
1. 収入の部				
1. 会費	300,000	160,000	-140,000	会員数: 運営委員 19名 賛助委員 106名
2. 寄付金	700,000	614,124	-85,876	
3. 事業収入	0	0	0	
4. 助成金	308,000	364,907	56,907	ボランティア、文化庁、高輪町
5. 雑収入	0	0	0	
当期収入合計(A)	1,308,000	1,139,031	-168,969	
前期繰越金	0	4,293	4,293	
収入合計(B)	1,308,000	1,143,324	-164,676	
<b>II. 支出の部</b>				
1. 事業費				
① 子どものための舞台鑑賞事業	75,000	53,855	-21,145	子どものための舞台公演
② 地域文化創造事業	137,000	149,314	12,314	インプロワークショップの開催
③ 地域文化振興・交流事業	117,000	121,818	4,818	まつり(深まりゆく秋・クリスマスコンサート)
④ 環境保全事業	5,000	5,000	0	縁結び
⑤ 生活文化継承事業	30,000	9,607	-20,393	いろいろらき
⑥ 人権・平和に関する事業	30,000	30,375	375	平和を考える集い
⑦ 雑費	70,000	80,205	10,205	印刷費・雑費
⑧ 他団体との連絡等に係る事業(広報)	140,000	140,000	0	ボランティア等
2. 管理費				
① 人形費	250,000	257,500	7,500	事務局スタッフ賞金他
② 地代家賃	180,000	149,000	-31,000	事務所・大会会場等
③ 雑費	80,000	29,000	-51,000	
④ 運営費	40,000	14,000	-26,000	
⑤ 燃料費	20,000	21,428	1,428	燃料費
⑥ 水道光熱費	36,000	32,415	-3,585	
⑦ 消耗品費	15,000	8,415	-6,585	書籍刊行費
⑧ 印刷費	40,000	39,375	-625	印刷費
⑨ 雑費	30,000	20,945	-9,055	印刷費
⑩ 雑費	30,000	815	-29,185	
⑪ 雑費	3,000	6,245	3,245	
⑫ 雑費	3,000	3,000	0	
⑬ 雑費	3,000	15,300	12,300	ボランティア保険、火災保険
⑭ 雑費	11,000	9,200	-1,800	印刷費
当期支出合計(C)	1,208,000	1,189,871	-18,129	
前期繰越金(A)-(C)	0	-2,953	-2,953	
当期繰越金(B)-(C)	0	2,193	2,193	

収支差額報告  
すべての収支報告等経理員書面と照合したところ正確に記録されていることと認めます。  
2021年4月1日 監事 渡辺正子 副 渡辺真直

平成23年度事業計画書

## 1. 事業活動方針

当法人施設「野の花館」は、故郷宮崎の歴史と文化を伝える格好の場所として、地元高輪の人たちの関心を引くようになってきている。自然の中で学び、生活力をつけていく遊び提供事業は次第に定着したもののスタッフ不足で思うように活動がすすまない。昨年度は口除夜に始まり、東日本大震災、そして原発災害と未曾有の災害を体験し、日本国民すべてがその生き方を問われる年になりそう。自然や古民家の存在は、集まってくる大人や子どもの気持ちを解放し対人関係を学び、癒し効果が期待されます。ますますその重要性は市民にも認識されつつある。ここでこの活動は、自然と歴史を生かした野の花館らしい次世代の育成につながる活動として、今年度の活動に生かしてゆきたい。その為子ども基金からの助成が内定し、野の花文庫と夏の企画に予算が助成される。月1回のいろいろらきはますます盛況で、さわやか対面の居場所づくりにも名乗りを上げ、実現すれば異世代間の居場所として、交流を深めることとなる。生の音楽の素晴らしさを感じていただければ、ミールミニ演奏会も季節に1回開催する。野の花館まつりに町内赤い羽根の助成をうけ、東日本大震災復興支援として、好評の野の花弁当(32000円)を義援金として阪神淡路大震災の時に立ち上げた被災障害者支援ゆめ基金に送った。竹林に囲まれた館を中心にしたフリースペースを日常的な子育て支援、年代を越えた居場所として開設し季節に1回ハレの日に文化芸術体験の場となる活動を今年も続けて行く。

## 2. 事業内容

事業の種類	事業内容	実施時期	備考
1. 子どものための舞台鑑賞事業	(1) 人形劇「人形劇団のはな」	(1) 2/4	人形劇
2. 地域の文化創造	(2) 第17回野の花館まつり 舞台が楽しい! 観客がおいしい!	(2) 4/23	赤い羽根助成事業
3. 地域の文化振興・交流	(3) ミールミニコンサート ヴァイオリンとピアノ・おはなし	(3) 5/29・ 秋 12/25	東日本震災復興チャリティコンサート(朝もく、力強く) クリスマスコンサート
4. 地域の環境保全・創出に関する事業	(1) 竹林保全	(1) 7月	
5. 生活文化継承事業	新世紀の神楽づくり (1) 野の花館まつり(春を食べる会) (2) 講座開催(郷土料理)(染色) (3) いろいろらき みそづくり (4) 子どものための舞台公演	4月23日 6月、9月 10月、 2月	人形劇公演
6. 人権・平和に関する事業	(1) 平和を考える企画 (2) 土居久を伝える企画	8月20日 10月	松井エイコ講演会
7. 野の花館施設づくり事業	館周辺整備	随時	
8. 他団体との連絡等に関する事業	(1) 広報・野の花館だより発行 (2) ホームページによる広報・宣伝活動	(1) 季刊 6月・9月・12月・3月発行	
9. 助成事業(子ども基金助成)	平和を考える集い 2011と文庫活動	5/14、7/9 11/12、12/10	文庫開設

以上

平成23年度収支予算書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

項目	22年度予算	23年度予算	増減	備考
<b>I. 収入の部</b>				
1. 収入の部				
1. 会費	300,000	300,000	0	単位: 円 会員数: 運営委員 30名 賛助委員 106名
2. 寄付金	700,000	600,000	-100,000	
3. 事業収入	0	0	0	
4. 助成金	308,000	354,000	46,000	赤い羽根、子ども基金
5. 雑収入	0	0	0	
当期収入合計(A)	1,308,000	1,254,000	-54,000	
前期繰越金	0	2,193	2,193	
収入合計(B)	1,308,000	1,256,193	-51,807	
<b>II. 支出の部</b>				
1. 事業費				
① 子どものための舞台鑑賞事業	75,000	70,000	-5,000	子どものための舞台公演
② 地域文化創造事業	137,000	61,000	-76,000	第17回野の花館まつりほか ミールミニコンサートほか
③ 地域文化振興・交流事業	117,000	90,000	-27,000	
④ 環境保全事業	10,000	5,000	-5,000	竹林保全
⑤ 生活文化継承事業	30,000	20,000	-10,000	いろいろらき
⑥ 人権・平和に関する事業	20,000	10,000	-10,000	
⑦ 他団体との連絡等に関する事業(広報)	70,000	60,000	-10,000	広報発行4回他
⑧ 助成事業	140,000	294,000	154,000	子ども基金助成事業
2. 管理費				
① 人形費	250,000	280,000	30,000	事務局スタッフ賞金他
② 地代家賃	180,000	60,000	-120,000	固定資産税による減、土地買戻料
③ 雑費	60,000	30,000	-30,000	
④ 運営費	25,000	20,000	-5,000	
⑤ 燃料費	29,000	32,000	3,000	浄化槽点検・清掃費
⑥ 水道光熱費	36,000	32,000	-4,000	
⑦ 消耗品費	15,000	10,000	-5,000	
⑧ 印刷費	40,000	40,000	0	コピー機管理費他
⑨ 雑費	30,000	20,000	-10,000	パソコン用紙費
⑩ 雑費	30,000	15,000	-15,000	プリンター・修理
⑪ 雑費	3,000	3,000	0	
⑫ 雑費	2,000	2,000	0	
⑬ 雑費	8,000	95,000	87,000	ボランティア保険、火災保険
⑭ 雑費	21,000	5,000	-16,000	
⑮ 雑費	21,000	5,000	-16,000	
当期支出合計(C)	1,308,000	1,254,000	-54,000	
前期繰越金(A)-(C)	0	0	0	
当期繰越金(B)-(C)	0	2,193	2,193	



## 中野由紀子布作品展 4月16・17日

季節の移ろい、日々の生活、自然の恵みを感じ作り続けてきた作品たち…。

古民家の風情ある雰囲気の中でひと時の憩いを感じていた  
だければ…と並べられた作品たちは見事に輝いていました。

日頃から身の回りの物を大切にしていらっしゃる  
中野さんが12年ぶりに野の花館を舞台に2回目の  
作品展を開かれました。喜寿を記念してということ  
でしたが優しい野の花たちに彩られた作品の数々は  
とても若々しく爽やかなものでした。新富町の村上  
さんのガーゼの服も同時展示されました。



## 第24回ミールミニコンサート (早春) 2月26日

生演奏、すてきでした。11ヶ月の虎之輔も大喜び!!

トラは、ピアノよりバイオリンのほうが好きみたいです。

29歳 女性

以前に取材で来ていましたが、きょうは個人的に生の演奏を聴いてみたいと思って訪れました。

屋外に開かれた空間なので、小さい子供を連れて入りやすいのがいいと思います。

またイベントなどありましたら連絡下さい。

39歳 町内 男性

久しぶりにミールの演奏を聴かせて頂き感動いたしました。大きな演奏会場とちがって、目の前で生の演奏が聴けてぜいたくだと思いました。日頃、忙しさにかまけてバタバタしている自分を反省し、生き返る思いがしました。短い時間でしたが、私の人生の1ページを今日有意義に過ごさせて頂いたことに感謝いたします。

63歳 女性

すぐそばで聴ける演奏最高です。もっとたくさん春の曲ききたかったです。女性  
生の演奏はすばらしい、元気が出ます。ありがとうございました。どうぞ御活躍を  
御祈りします。

柿原サエ

入口が分かりづらかったです。雰囲気はとても良かったです。

男性

# 脱原発映画会・・・ 3月13日・・・大震災・・・原発事故！！ "ミツバチの羽音と地球の回転" 上映会 報告

時はすっかり流れて・・・ 新しい靴に履き替えたみんなの足音が軽やかに聞こえ始めましたね～

種まきをしたり 田んぼ作りに挑戦したり 新しい仲間と語り合ったり

みなさん お久しぶりです～おだやかな初夏の風に吹かれて、野山を散策しながら

今、酵素作りにはまっているジールです。

大地はちゃんと用意して待っていてくれました。でも川に水がない！

やっと...やっと...上映会の報告、支払いが終わりました。

3月12日(土)串間 53,000円 (55名) 3月13日(日)高鍋 26,000円 (30名)

3月13日(日)ジール 110,000円 (125名) 3月19日(土)綾 55,000円 (58名)

3月21日(月)延岡 (241名) 3月26日(土)はだしカフェ (40名)

ジールの福田さんと高鍋町内の大塚君のお陰で実現した映画会でした。原発事故の恐ろしさは毎日の報道が伝えていきます。この映画は日本のエネルギーの最前線、上関原発に向き合う祝島の人々とスウェーデンで持続可能な社会を構築する人々の取り組みを描いている。今こそ、考えたい！自分たちの未来のエネルギーを!!!私達と同じまったく普通の人々の感性と思いが国の違いを超えて交差し新しいビジョンを描きだす。未来を待たず、今、未来を作り出すその現場がここにあるのです。是非機会があったら、見てほしい映画です。

## いろいろ端会 毎月第3火曜日 19:00より 次回6月21日(火) 19:00～ (自死予防フォーラム準備中・・・8月6日・・・高鍋町美術館)

4月に保険所の田中さんから宮崎県の自死状況を、5月に臨床心理士富田さんからその原因になりやすいうつ病についてのショートトークがありました。(下記参照) 今月6月は

・・・ですが、いろいろ端会がありました。臨床心理士の方にうつ病についてのお話を伺いました。うつ病は脳が炎症を起こしている状態だそうです。社会的問題や価値観などによって考え込み、脳が疲れて発症し、お薬で治る病気だそうです。つまりは、風邪とか普通の病気と変わらないものかなと思いました。ただ、どうしても精神的なものは分かりにくいし、社会的な目(うつになるのは弱いからだ、みたいな)もあり、特異な病気という印象はあります。本人が申告しにくいのもあるでしょう。そんなときは不眠など具体的な症状を治そうとすることも大事だと聞きました。うつ病に対して、精神的な解決(話を聞く、側にいるなど)ではなく、薬やりハビリなど具体的な解決策が聞けて勉強になりました。さて来月は僕の体験談をお話するんですが...引きこもった理由から、そのときどうだったか、どう復帰して何故ボランティアをし出したのか、を何とか話したいと思います。何がしか役に立てば、ということで、よろしくお願いします。

## 育児だより

\* かんきつ姉弟 \*

金丸 智子

5月も過ぎて梅雨の湿った毎日、私もなんとなくどよ~んとしている。というのも長男がブレまくっているからなのだ!! 4月の家出に始まり、連休からサボりだの、逃走だの、拳句の果てには泣いて学校へ行かないとわめく始末。もうどうしてよいのやら?! なりたい仕事をするために逆から考えて選んだ学校じゃん!!

私はパニくるばかり。勉強したくないんだって。なんだよそれっ!!  
周りにグチることで気持ちを整理する私。

「親になりなさい。」と隈元さんの言葉が刺さる 刺さる。  
そうだなあ、親にはなりきれないわなあ。というか、大人になるって何? わたしって何? 日々問い続けている。

朔は今、どろんこで一番大きい。ちょっとはボスらしくなるかなあ、と思って見ているのだけど、ドッカ違うような・・・。

うちの中でも主張ばかりで何にもしないし。千夏に全部とばっちりがいってるような気もするし。

いやでも、このひずみは私の不安定さからきているのかもしれない。

ずーっと変なスパイラルにはまっているなあ。

まあ、頑張ろう。

\* この夏は琴音、陸上に燃えるラストシーズンです。ベストの記録が出るといいなあ。

\* 伊藤兄弟 \*

伊藤 美穂子

梅雨になると植物たちは元気だ。何種類か植えた。  
ハ-ブもみょうがもぐんぐん大きくなって生き生きしている。  
ただ、この雨は放射能入りの雨かと思うとぞっとする。ひまわりを植えるといいと聞いたが本当だろうか。

そんな不安の中でも子どもたちは成長する。

なつせはすっかり6年生らしくなった。

先日も学校で図書委員会の仕事のひとつとして40人の低学年の子たちに読み聞かせをしたらしい。ちょっと前まで、私になつせに読み聞かせをするばかりだったのだが。

ともきはおしゃべりな年中さんだ。もっと小さい時から話したいことはいっぱいあるようだったがちょっと口が遅い子だった。何を話しているのか親の私でもよくわからないことがよくあった。

今、ともきの話を聴いているとこの子のものの考え方や感じ方がはっきりわかった。

個性がはっきりしてきた。

先日、お友達が地面に描いた絵をともきは足でぱっと消して走って逃げた。

お友達「ともくんなんか全然かわいくね--!!」

ともき「オレはかわいっちゃんが--!!!」

## 事務局日誌より

2/26 (土) 14:00 ~ 第25回ミ-ルミニコンサ-ト  
(早春) 18人  
3/11 (金) ~ 3月定例会・延期、東日本大震災  
3/13 (日) 映画会「ミツバチの羽音と地球の回転」  
30人参加  
3/15 (火) 19:00 ~ 第15回いろいろ端会 5人  
4/16・17 (土・日) 中野由紀子布遊び作品展  
4/22 (金) 18:30 ~ 4月定例会  
19:30 ~ 2011年度理事会  
4/23 (土) 10:00 ~ 第17回野の花館まつり  
5/8 (日) 14:00 ~ 2011年度定期総会  
15:00 ~ 5月定例会

## これからの予定

6/10 (金) 19:00 ~ 6月定例会  
6/11 (土) 10:00 ~ 郷土料理教室 (冷や汁など)  
6/21 (火) 19:00 ~ 第18回いろいろ端会  
「ショ-トトーク「引きこもりの体験から」」  
7/9 (土) 野の花文庫開催 (七夕祭り) 紙芝居等  
7/19 (火) 19:00 ~ 第19回いろいろ端会  
7/23 (土) 14:00 ~ 第26回ミ-ルコンサ-ト  
5/29 開催予定が台風の為延期 (明るく力強く!)  
8/6 (土) 13時30分 ~ 自死予防フォーラム 町主催  
高鍋町美術館 講演、フォーラムなど  
8/20 (土) 16:00 ~ 松井エイコ講演会「未来と平和を輝かせよう」平和紙芝居に込めたもの

## 私と子供とこの場所と

初めて訪れた野の花館は、まだ床板も、それこそ畳もまばらな平成7年のお祭りの春でした。生まれて3ヶ月位の長男を連れて、訳もわからずのぞきに来たんでしたっけ。もう16年です。芝居をやっている関係で親子劇場ともつながっていた私は、移築される新しい空間作りをとて楽しみにしていました。子供の文化の為のものだったんですもの、そりゃあおもしろそうだ。その後の経緯を全く知らないまま“?”はいっぱいあったものの、様々な御縁により通うようになったわけです。

私の子育ては“どろんこ”と“野の花館”抜きには語れません。なんせ私の居場所だったんですから。煮詰まっては毒を撒き散らし、その度に「まあまあ~。」と笑って聞いてくれた則松さんやら、その他たくさんのお姉様方にずいぶん助けて頂きました。まだまだ道半ばなんですけどねえ。一杯経験してるんですけど、思い浮かぶのは家の中からみる外の景色ばかりです。子供が大きくなるにつれて、なかなか通ってこれなくなってますけど、又そのうちふらっと来ますので、その為の場所にはあけておいて下さい。気が向いたらお芝居もしたいです。

理事としてお役に立てたとは思いませんが、たくさんイベントにかかわれたことは、私の生きる土台となっています。

長いことお世話になりました。ありがとうございました。理事任期満了の金丸智子さんからです。

野の花館では、以前に学童保育を実施した時、南九大生として、手伝ってくれた二階堂有希子さんが会津出身だったと気づき、連絡をとってみました。彼女は元気で会津若松生協で働いているとのことです。よかったあ!!!

### 野の花館へのご支援感謝します!

2011年度分会費、寄附金をよせてくださったみなさまです。

(11.2.25. ~ 11.5.31. 受け入れの方々)[順不同、敬称は省略させていただきました]

石田吉架津、宇都宮郁子、榎木ミヨ子、(株)エヌ・アイ・ケイ・オ-、荻原桂子、神野香久子、川野恭司、黒木亨、黒木えり子、小森邦子、佐藤慎市、マリ子、佐野真紀子、重永重美、S、ブライアン、千手千江子、中野由紀子、永山由美好、永崎翠、野村健一・小由留、則松節男、浜砂和彦、平吉洵子、日野原義文、藤田規子、福田久美子、前良子、村上加代子、  
ありがとうございました。

2011年度分会費(賛助会費2000円)の納入宜しくお願ひします。

ご意見ご感想ご質問などお寄せください。

〒884-0002 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋 2664

特定非営利活動法人 野の花館

phone & fax: 0983-23-0701

U R L : <http://nonohanakan.com>